

「がん予防やがん検診についての医療従事者や行政への意見・希望」、「がん医療についての医療従事者や行政への意見・希望」については、特にがん医療について費用軽減の要望が非常に目立った（図5 1 参照）。

図51 医療従事者や行政への意見・希望

	がん予防 がん検診	がん医療
行政向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>●“50才又は60才での人間ドック等の検診を受けたか否かでの以降の健康保険費用に反映させた行政指導・制度の検討。”(腎臓がん、60代男性)</li> <li>●“行政は、「がんは治る病気です」に初期がんとはっきり言うべき。治るのなら多少遅れて病院に行っても・・・との気持ちを断ち切る様に公告するべき。”(子宮がん、40代女性)</li> <li>●“人間ドック等の予防検診にも保険を適用して欲しい!”(血液・リンパがん、50代男性、他多数)</li> <li>●“もっと子宮頸がんの予防接種のアピールを!! 予防できるガンの認知がなご過ぎる。”(子宮頸がん、30代女性)</li> <li>●“がん検診のシステムが、積極的な人、暇な人でないとしづらいシステムだと思います。”(乳がん、50代女性)</li> <li>●“自治体によるガン検診のPRが不足していると思う。現在はたまに広報誌などで知る事ができるが、別にできるだけ多くの人を知る事ができるPR方法の工夫が必要と思われる。(大腸がん、60代男性)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●“医療費が安くなればと思う”(圧倒的多数)</li> <li>●“未承認の最新の治療法を早く承認、保険適応して欲しい”(多数)</li> <li>●“小学校(高学年)から高校生ぐらいまでの子供たちにがんに関する事や、親ががんになっても不安を抱かない様なお話を学校でして頂けたらよいのですが・・・”(卵巣がん、50代女性)</li> <li>●“現在治療中の腎臓ガンの免疫注射薬イムネスの単価が1日も早く安くなることを希望する。治療費の立替資金が約120万前後必要なため、資金面で苦しい”(縦隔種病、80代以上男性)</li> </ul>
医療従事者向け	<ul style="list-style-type: none"> <li>●“区民検診でバリウム検査をしたにもかかわらず、胃がんを見つけれませんでした。従事者の方々の検査の仕方、読影技術etc. 尚一層の努力をお願いしたいと存じます。”(60代女性)</li> <li>●“もう少し町医者でも腫瘍のことについて詳しくなってほしい～以前に行った3つの町医者の人は見破ることができなかったで、その分、治療が遅れてしまった”(肉腫、20代女性)</li> <li>●“がん検診の内容の充実(検査技術や画像診断の正確性等)を希望します。”(多数)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●“予約なしで苦しくなって病院に行ったときに、ただただ2時間以上も待たされる事があって、もう少し何とかならないかと思いました”(大腸がん、70代女性)</li> <li>●“治療や検査の前に、コストがいくらかかるのか説明して欲しい。高額になっても”健保から出る“と思ってコスト意識が患者側にないと医療費はどんどんかさむと思う。”(血液がん、40代女性)</li> <li>●“希望すれば入院を続けていけるような方向性でいてほしい。”(50代女性)</li> <li>●“患者に対して食生活のアドバイスをもう少ししてくださいと良いのですが。前回退院時何か気をつけることは? に対して医師から、何もありませんといわれたが、退院後すぐに腸閉塞になって苦しんだ。”(大腸がん、60代女性)</li> <li>●“セカンドオピニオンに対する積極的な対応が少ないと感じる。”(胃がん、50代男性)</li> </ul>

# 東京都がんに関する患者意識調査～あなたの声を聞かせてください～

## <このアンケートについて>

東京都では、がん対策推進計画に基づき、これまで以上にがん対策に積極的に取り組もうとしています。今後、対策をさらに充実していくために都内の病院で治療を続けられているがん患者のみなさまの実体験を伺うことで、現在不足しているもの、重点的に取り組むべきものを明確にしたいと考えております。

今回の内容は全体で 20 分程度で回答できる分量です。お時間をおとさせますが、どうぞご協力よろしくをお願いいたします。

もし答えにくい質問や不快に思われる質問がある場合は、無理にお答えいただかなくても構いません。

なお、本調査の結果は統計的な処理を行ない、個人名を特定することはありませんのでご安心ください。

また、今回の調査について、お答えいただいた内容が病院の関係者の目に触れることはございませんので、御安心ください。

調査担当者：東京都福祉保健局医療政策部医療政策課

このアンケートに関する質問等がありましたら、

**株式会社 流通システム研究センター 担当：小松（電話番号：03-XXXX-YYYY）**

まで。お問い合わせください。

選択肢がある設問に関しては特に指示がなければ、最もよくあてはまる番号1つに○をつけてください。空欄部はご自身で具体的にお書きください。

## <1. ご自身の全般の状況について>

問1) 現在の年齢を教えてください

- ① 19 歳以下      ②20 歳代      ③30 歳代      ④40 歳代  
⑤ 50 歳代      ⑥60 歳代      ⑦70 歳代      ⑧80 歳代以上

問2) 性別を教えてください

- ① 男      ②女

問3) 現在お住まいの都道府県、市区町村はどちらですか？

\_\_\_\_\_ (都・道・府・県) \_\_\_\_\_ (区・市・町・村)

問4) 現在、本病院では入院、外来どちらの形で受診されていますか？

- ① 入院      ②外来

問5) 現在の本病院への通院時間はどの程度ですか？（入院中の方は想定される時間をご記入ください）

\_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分 程度

問6) 本病院へがんの検査や治療のために、いつ頃から受診されていますか？

西暦\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月 頃から

問7) 「かかりつけ医」(がんの治療を受けている病院以外で日常的な診療や健康管理等を行ってくれる身近なお医者さん) はいますか？

- ① 特にかかりつけ医的な医師はいない
- ② いるが、現在のがんの状態や治療状況について話したり相談したりすることはない
- ③ 現在のがんの状態や治療状況について話したり相談したりする、かかりつけ医がいる

< 2. がんの罹患当初の状況について >

問8) 「がん」がみつかったきっかけは何でしたか？

- ① 痛み、吐き気、下血、吐血、しこり等の何らかの自覚症状
- ② 自治体(都道府県や市区町村)が行なうがん検診
- ③ 自身もしくは配偶者の健康保険組合が一部もしくは全部の費用を負担する健康診断・検診
- ④ 100%自己が負担する健康診断・検診
- ⑤ がん以外の疾患での病院での治療・受診
- ⑥ その他( \_\_\_\_\_ ) <具体的にお書きください>

問9) 上記のきっかけはいつ頃ありましたか？

西暦\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月 ころ

問10) 問8のきっかけがあった後、次に検査や治療のために受診した医療機関はどこですか？

- ① すぐには(3ヶ月以内には)受診しなかった
- ② すぐに本病院を受診した
- ③ すぐに本病院以外の医療機関を受診した

問11) (前問で③と回答された方のみお答えください)

具体的にどのような医療機関を受診されましたか？あてはまるものすべてに○を付けてください。

- ① 診療所
- ② 検診や健康診断を受けて異状を指摘されたのと同じ病院
- ③ 異状を指摘された病院からの紹介先
- ④ 近隣のかかりつけ医
- ⑤ がん以外の病気で受診していた病院
- ⑥ 親族や友人の紹介・勧めがあった病院
- ⑦ 新聞・雑誌・Web等での情報で良いと思った病院
- ⑧ 自宅から近くて便利な場所にある病院
- ⑨ 職場から近くて便利な場所にある病院
- ⑩ がん診療連携拠点病院もしくは東京都認定がん診療病院

問1 2) 最初に「がん」と明確に診断された時期はいつ頃ですか？

西暦\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月頃

問1 3) 「がん」と診断された部位はどこですか？

- ① 肺                      ② 胃                      ③ 肝臓                      ④ 大腸  
⑤ 乳房                      ⑥ すい臓                      ⑦ 食道                      ⑧ 子宮  
⑨ 卵巣                      ⑩ 血液・リンパ                      ⑪ 前立腺  
⑫ その他 (                      ) <具体的にお書きください>

問1 4) 「がん」と診断された時の病状はどのようなものでしたか？

- ① 治療によって完全にがんを取り除くことがほぼ確実にできそうな状況  
② 確実とは言えないが、治療によってがんを取り除くことを目指す状況  
③ がんを取り除くことは難しいが、縮小することを目指す状況  
④ がんを縮小させたり取り除くことが困難な状況  
⑤ わからない・憶えていない

### < 3. 現在の病院での治療について >

問1 5) 本病院を選ばれた理由は何ですか？あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 他の病院の紹介があったから (下記どれかに○をつけてください)  
A) がんを発見したきっかけとなった病院  
B) 近隣のかかりつけ医  
C) がん以外の病気で受診していた別の病院  
D) がんの治療で受診していた別の病院  
② 本病院に元々その他の病気で受診していたから  
③ 本病院に直接の知り合いの医療関係者がいたから (受診はしていない)  
④ 他の病院でのがんの治療では不十分だったから  
⑤ 親族や友人の紹介・勧めがあったから  
⑥ 新聞・雑誌・Web 等での情報で良いと思ったから  
⑦ がん診療連携拠点病院もしくは東京都認定がん診療病院だから  
⑧ 自宅から近くて便利な場所にあるから  
⑨ 職場から近くて便利な場所にあるから  
⑩ その他 (                      ) <具体的にお書きください>

問1 6) 本病院でどのような治療を受けられましたか？あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① がん病巣を取り除く外科的手術  
② 内視鏡によるがんを取り除く治療  
③ 抗がん剤・ホルモン剤などのお薬の投与による治療  
④ 放射線による治療  
⑤ 辛い症状を和らげる治療  
⑥ その他 (                      ) <具体的にお書きください>

問17) 現在の治療状況を教えてください。

- ① 治療の開始前
- ② 再発もしくは転移はしていない状況での治療を継続中
- ③ 治療が終わり、経過観察や定期検査中
- ④ 治療を開始後 5 年程度を経て、がんの再発は見られず特に治療はしていない状態
- ⑤ 再発もしくは転移がわかった後の治療を継続中
- ⑥ その他 ( ) <具体的にお書きください>

問18) 本病院での治療方針は、どのように決定しましたか？

- ① 1つの選択肢のみ示され、それに決めた
- ② 複数の選択肢が示され、医師の勧めに従って決めた
- ③ 複数の選択肢が示され、自分や家族が主導して決めた
- ④ その他 ( ) <具体的にお書きください>
- ⑤ わからない・憶えていない

問19) 治療方針決定の際の主治医とのコミュニケーションにより、疑問や不安は解消されましたか？

- ① 十分解消された
- ② どちらかというと解消された
- ③ どちらかというと解消されなかった
- ④ まったく解消されなかった

問20) (前問で②、③、④を選ばれた方のみお答えください)

どういった点に不満や疑問を感じましたか？あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 説明の時間が足らなかった
- ② 説明がわかりづらかった
- ③ 質問がしづらかった
- ④ 考える間を与えてもらえなかった
- ⑤ 説明者の言葉づかいが乱暴だった
- ⑥ 説明者の言葉づかいや表情が冷淡だった
- ⑦ 顔を見て話してくれなかった
- ⑧ 励ましや寄り添いの言葉がなかった
- ⑨ その他 ( ) <具体的にお書きください>

問21) 院内の主治医以外の者から治療方針や治療過程についての補足説明がありましたか？あてはまるものすべてに○をつけてください

- ① 主治医以外の院内の医師からあった
- ② 看護外来の担当者からあった
- ③ 看護外来以外の看護師からあった
- ④ 相談支援センターの担当者からあった
- ⑤ その他の職員からあった ( ) <具体的にお書きください>
- ⑥ 無かった

問 2 2) セカンドオピニオン<診断や治療方針などにつき、他の医師の意見を求める事>の取得について本病院の医師からはどのように説明されましたか？

- ① セカンドオピニオンの取得を積極的に勧められた
- ② セカンドオピニオンを取得する方法もあることを説明された
- ③ セカンドオピニオンについては特に説明されなかった
- ④ その他 ( ) <具体的にお書きください>
- ⑤ わからない・憶えていない

< 4. 治療期間中の不安や辛さについて >

問 2 3) 現在、治療中の患者さんにお聞きします。この1週間で、以下の症状の程度はどのようなものでしたか？上段の症状については、全くなかったを0、これ以上考えられないほどひどかったを10、としてあてはまる数字に○をつけてください。下段については、あてはまる程度にそれぞれ○をつけてください。



<b>痛み (一番強い時)</b>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
<b>(一番弱い時)</b>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
<b>しびれ</b>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

<b>ねむけ(うとうとした感じ)</b>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
<b>だるさ(つかれ)</b>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

<b>息切れ(息苦しさ)</b>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
<b>食欲不振</b>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
<b>吐き気</b>	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

<b>嘔吐</b>	なし	1日に1回	2~5回/日	6回/日以上
-----------	----	-------	--------	--------

<b>睡眠</b>	よく眠れる	時々起きるが 大体眠れる	眠れない
-----------	-------	-----------------	------

<b>便秘</b>	毎日	週4~6回	週に1~3回	なし
-----------	----	-------	--------	----

	硬い	普通	やわらかい	下痢
--	----	----	-------	----

<b>口の中の痛みや不快感</b>	なし	あるが普段どおり 食べられる	食事の工夫が 必要	十分に食事が できない
-------------------	----	-------------------	--------------	----------------

問24) 前問の上段・下段の症状の中から主治医や看護師に告げた症状があれば、症状を記入した上で、対応の有無と症状の改善度合いにつき一番近いもの1つに○してください。

症状1 ( )

対応の有無
1. すぐに対応があった
2. 時間はかかったが対応があった
3. 対応自体がなかった(対処方法がない/時間がたてばおさまりますなど)

→

症状の改善度合い
1. ほとんど改善した
2. かなり改善した
3. 少し改善した
4. 改善しなかった

症状2 ( )

対応の有無
1. すぐに対応があった
2. 時間はかかったが対応があった
3. 対応自体がなかった(対処方法がない/時間がたてばおさまりますなど)

→

症状の改善度合い
1. ほとんど改善した
2. かなり改善した
3. 少し改善した
4. 改善しなかった

症状3 ( )

対応の有無
1. すぐに対応があった
2. 時間はかかったが対応があった
3. 対応自体がなかった(対処方法がない/時間がたてばおさまりますなど)

→

症状の改善度合い
1. ほとんど改善した
2. かなり改善した
3. 少し改善した
4. 改善しなかった

症状4 ( )

対応の有無
1. すぐに対応があった
2. 時間はかかったが対応があった
3. 対応自体がなかった(対処方法がない/時間がたてばおさまりますなど)

→

症状の改善度合い
1. ほとんど改善した
2. かなり改善した
3. 少し改善した
4. 改善しなかった

問25) 療養生活の中で、気になっていること・心配していることについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- ① 自分の病気について、治るか治らないか知りたい。
- ② 病状や治療について、詳しく知りたいことや相談したいことがある
- ③ 経済的な心配や、制度でわからないことがある

- ④ 日常生活で困っていることがある（食事、入浴、移動、排尿、排便など）
- ⑤ 通院が大変である。
- ⑥ その他（ )

<具体的にお書きください>

**問26) 自分と似たような経験のあるがん患者さんと、相談したり話してみたいですか？**

- ① わざわざ探しても相談したり話してみたいと思う
- ② たまたま知っていたら相談したり話してみたいが、わざわざ探すとまでは思わない
- ③ 特に相談したり話してみたいとは思わない
- ④ 絶対に相談したり話したくない

**問27) (前問で①、②を選ばれた方のみお答えください) どのような場で他のがん患者さんと相談したり話してみたいですか？あてはまるものすべてに○をつけてください**

- ① 本病院内での交流の場（交流会や、院内の交流スペースの活用）
- ② 本病院内でプライバシーが保護された形での相談窓口
- ③ 本病院以外での交流の場
- ④ 本病院以外でプライバシーが保護された形での相談窓口
- ⑤ インターネット上の交流の場
- ⑥ その他（ )

**問28) 東京都の拠点病院・認定病院には相談支援センターが設置されており、看護師やソーシャルワーカーが、がんに関する様々な相談を受け付けています。相談支援センターについてご存知でしたか？**

- ① 院内のどこにあるかも含めて知っていた
- ② どこにあるかは知らないがあることは知っていた
- ③ 知らなかった

**問29) (前問で①と答えた方のみお答えください) 本病院の相談支援センターを実際に利用したことはありますか？**

- ① ある
- ② ない

**問30) 今後、相談支援センターを利用するとお考えですか？**

- ① 必ず利用する
- ② おそらく利用する
- ③ おそらく利用しない
- ④ 利用しない

**問31) (前問で③または④と答えた方のみ) 積極的に利用したいとは思われないのはなぜですか？**

- ① 他人に相談してみたいことが特にない
- ② 他に適切な相談相手がいる
- ③ 病院内で気軽に相談しづらい
- ④ 相談時間帯が合わない

⑤ その他 ( ) <具体的にお書きください>

< 5. 地域の医療提供体制について >

問 3 2) (本病院への通院時間が 30 分以上の方のみお答えください)

現在本病院で受けているのと同じ内容の治療を、御自宅の近隣 (通院時間が 15 分以内) の病院で提供できるところがあると思いますか?

- ① ある。具体的な病院も思い浮かぶ。
- ② 具体的な病院名は思い浮かばないが、あると思う
- ③ ないと思う

問 3 3) (本病院への通院時間が 30 分以上の外来の方のみお答えください)

本病院で、あなたの病状を把握し治療方針をご相談しながら決めた上で、あなたの近隣の病院にその情報をきちんとお伝えし、日常の投薬や検査についてはその病院で受けられるとしたら、近隣の病院での治療も受けてみたいと思いますか? (何か気になることがあったら、近隣の病院から当院にすぐに相談ができるシステムを前提とします)

- ① 本病院より、近隣の病院で治療を受けたい
- ② どちらかという本病院より近隣の病院で治療を受けたい
- ③ どちらかという近隣の病院より本病院で治療を続けたい
- ④ 近隣の病院より本病院で治療を続けたい

問 3 4) 東京都では、5 大がん (胃がん・肺がん・肝がん・乳がん・大腸がん) 及び前立腺がんについて、複数の都内病院と患者さんの間で治療状況を共有できる地域医療連携クリティカルパス「東京都医療連携手帳」を運用しております。この手帳についてご存知ですか?

- ① 現在使用している
- ② 耳にしたことがあるが現在使用してはいない
- ③ 初めて耳にした

問 3 5) 行なうべき積極的な治療をやり尽くしたが、がんが進んでしまった患者さんは、その後どのような時間の過ごし方を望まれる方が多いと思われますか?

- ① 苦痛や不快な症状のケア専門の近隣の医師に往診で診てもらいながら、自宅で過ごす
- ② 苦痛や不快な症状のケアは専門ではないかもしれないが、近隣の病院に転院して過ごす
- ③ 苦痛や不快な症状のケアは専門ではないかもしれないが、それまでの主治医に診てもらいながら、治療で通った病院に入院して過ごす
- ④ 苦痛や不快な症状のケアの専門の先生に診てもらいながら、治療で通った病院に入院して過ごす
- ⑤ 苦痛や不快な症状のケアの専門施設 (ホスピス) に転院して過ごす
- ⑥ その他 ( ) <具体的にお書きください>
- ⑦ わからない

上記のご回答の理由はなぜですか?

--

問36) ご自身がもし前問のような状態になったらどうされたいかというような話を、現在の病院の主治医やスタッフと話したことはありますか？

- ① しっかりと話し合ったことがある
- ② それらしい話をしたことはある
- ③ そのような話はしたことがない

問37) 苦痛や不快な症状の緩和を往診で対応できる医師が御自宅の近隣にいますか？

- ① はい
- ② いいえ
- ③ わからない

問38) 東京都には厚生労働省指定のがん診療連携拠点病院（以下、「拠点病院」と略します。）が20箇所、拠点病院と同等として東京都が認定した東京都認定がん診療病院（以下、「認定病院」と略します。）が14箇所あり、様々ながん対策推進の中心となっております。本病院も拠点病院もしくは認定病院として指定されていますが、この制度についてご存知でしたか？

- ① この病院に来る前から知っていた
- ② この病院に来てから知った
- ③ いまはじめて知った

問39) がんの予防や治療に役立てるため、個人情報を守りながら、ひとりひとりのがん患者に関する診断データやその後の経過・生存状況など、都道府県ごとにがんに関する情報を集める「地域がん登録」という制度があります。あなたは、この制度について、ご存知でしたか？

- ① 知っていた
- ② 知らなかった

問40) 地域がん登録は、がんにかかった人の数や生存率の動向を把握する為に唯一信頼できる情報源となります。登録された情報は、がん検診や治療法の有効性を評価するなど、将来のがん治療の発展に活かされたり、がん対策を推進するための資料として活用されています。東京都では、平成24年度から地域がん登録を開始する予定ですが、あなたは、地域がん登録に協力したいと思いますか。

- ① 是非協力したい
- ② 協力してもよい
- ③ あまり協力したくない
- ④ したくない

問41) (前問で③または④と回答された方のみ) 躊躇ちゅうちよされる理由は何ですか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- ① 個人情報の取り扱いに不安があるから
- ② 自分や家族に不利益があるかもしれないから
- ③ 登録しても自分のがんは治らないと思うから
- ④ 登録しても将来のがんの治療や予防に役立つと思えないから
- ⑤ 時間がかかって面倒くさそうだから
- ⑥ その他 ( )

> <具体的にお書きください>

問4 2) 療養生活を続けられる中で、よかった・嬉しかったと感じた出来事、または不満や疑問に感じた出来事などがあれば、どんなことでもよいので教えてください。

<よかったこと>

<不満や疑問に感じたこと>

問4 3) 医療従事者や行政に対し、がん予防やがん検診についてのご意見やご希望などがありましたら、自由に記載してください。

問4 4) 最後に、医療従事者や行政に対し、がん医療についてご意見やご希望などがありましたら、自由に記載してください。

アンケートは以上です、ご協力ありがとうございました。